



協働ラボ

スペース A/B

ご利用ルール | 団体登録・プロジェクトチーム登録について



「協働ラボ・スペース AB」の利用は、団体登録が必要となり、登録された団体の目的の範囲でご利用が可能です。団体登録は、(1)「非営利性」(2)「自主性」(3)「公益性」(4)「属市域性」の4つの要件を全て満たしていることが基準となります。 ※ 上記、団体登録の4つの要件を満たし、複数の主体により取り組まれている協働のプロジェクトについては、プロジェクトチーム（団体）として登録いただけます。（民間同士の協働プロジェクトも含みます。）

団体登録の手続きについては、ホームページをご覧ください。登録は窓口でもお受けしています。

登録手順



申請書
記入・送付

※規約・定款等を添付



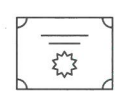
ヒアリング
申し込み

センターにお電話ください



ヒアリング

（オンライン可）



登録内容の確認
登録証の発行

（メール送付）

協働ラボ

：大岡川に面したスペース

- 主な機能
 - ・総合相談窓口
 - ・協働プロジェクトに関する打ち合わせのためのミーティングスペース（予約は不要です）
 - ・NPO 法人閲覧書類の閲覧・謄写
- 設備
 - ミーティングに適したテーブル（6名程度）や、ホワイトボード、無線 Wi-Fi が利用できます。

※3密防止の観点から、テーブルや椅子の間隔をとっています。

スペース A/B

：アトリウムに隣接したスペース

- 主な機能
 - ・セミナーやイベント等の催しの会場利用
 - ※横浜市の共催・後援等による協働事業が対象となります。
 - ※催しが開催されていない時間帯は、団体の打ち合わせスペースとしてご利用できます（予約は不要ですが、空き状況を HP で確認の上でご利用ください）。
 - ※有線 LAN、無線 Wi-Fi が利用できます。
- 設備
 - プロジェクタ、スクリーンが設置されており、30～50名（最大利用人数65名 ※1m間隔）規模の催しに適したスペースです。

※3密防止の観点から、テーブルや椅子の間隔をとっています。

お問い合わせ

市民セクターよこはま・関内イノベーションイニシアティブ共同事業体
横浜市民局市民協働推進課
〒231-0005 神奈川県横浜市中区本町6丁目50-10
横浜市庁舎1階

平日 9:00-20:00 | TEL: 045-671-4732
土日祝 9:00-17:00 | FAX: 045-223-2888

<https://kyodo-c.city.yokohama.lg.jp/>

ACCESS

みなとみらい線「馬車道駅」1C出入口直結
JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩3分



横浜市
市民協働
推進センター



印刷協賛：協進印刷

横浜市 市民協働 推進センター



登録団体募集中！

※複数の主体による
プロジェクトチーム（団体）登録も大歓迎。



協働の未来をつくろう。

横浜市新市庁舎1F

～組織の“垣根”を超え、地域の課題解決に向け協働を進めるために～

< 運営 >

市民セクターよこはま・関内イノベーションイニシアティブ共同事業体・横浜市民局市民協働推進課

はじめまして、 横浜市市民協働推進センターです！

私たち、横浜市市民協働推進センターは、横浜をより良くしたい市民の方々や、行政が重なり合う空間としてオープンしました。地域団体・NPO・企業・大学・行政など、組織の垣根を超えて、取り組みたい課題や、気になるテーマで繋がり、協働して、未来をつくっていくための空間です。

地域の課題を解決するプロジェクトや、主体的な実践を一つ一つ積み重ねていく皆さんを応援し、コーディネートや伴走的な関わりを行うことで、横浜がもっと豊かに、暮らしやすいまちになることを目指します。



新市庁舎 1F、大岡川沿いにあります。

協働の未来をつくろう。

CONCEPT | 私たちの役割

暮らしやすいまち、横浜へ

横浜市
市民協働
推進センター

仲間・連携
パートナーとの出会い

協働

プロジェクト伴走支援
マッチング

主体的な取り組み

実践

情報提供・アドバイス

取り組みたい
テーマ・課題

相談

総合相談窓口

あなたのプランを
聞かせてください！



ありたい姿を描く市民

どうやってプロジェクトを始めたいの？
同じことを考えている仲間と出会いたい！

協働の価値

高齢社会・人口減少、地球温暖化など、急速に社会環境が変化している中で、主体的に行動する個人や組織がつながり・連携することで、これまででは持ちえなかった「あらたな気づき」（問題発見力）を獲得し、出会いによる相互エンパワメントによってこれからの社会で必要になる仕組みやアクションを生み出せると考えます。

私たちの取り組み | 実施メニュー

1

総合相談窓口

ー協働のコーディネート
ー市民活動に関する相談

3

「パブリックアクション」

協働に向けた
人材育成のための連続講座

協働に関する 情報発信

ー情報の蓄積と活用
ーホームページ・SNS 等による発信

2

5

協働を促進する ミーティングスペース 運営

市民協働の知恵が集まる場

「対話 & 創造ラボ」

様々な主体の交流・連携
から新たな知を生み出す

4

6

中間支援機能
の強化に向けた

「各区の市民活動
支援センター
支援事業」

→ 1つ1つの実施メニューを通して、協働プロジェクトの創発を目指します。

※詳しい事業内容はHPをご覧ください。

活用のしかた

“横浜をもっと豊かに、暮らしやすいまちへ”

横浜市市民協働推進センターを活用する方法は大きく4つ。

※その他、さまざまな協働にまつわる情報をHPで発信しております。ぜひご覧ください！

1

相談する

- ◎ 取り組んでいる課題やテーマについて仲間や情報を集めたい！
- ◎ 市民活動や地域活動について相談したい！



総合相談窓口は平日 9:00-20:00、土日祝 9:00-17:00 まで。相談のお申し込みはHPのフォームから、また電話でも受け付けております。

2

参加する

- ◎ 協働を上手く進めていくための手法を学び、より良く事業を進めたい！
- ◎ 企業や大学、NPO や地域団体、行政とのつながりをつくりたい！



「パブリックアクション」「対話・創造ラボ」などの講座や公開イベントに参加。

3

スペースを 利用する

- ◎ チームメンバーとの打ち合わせする場所を探している！
- ◎ 協働型のイベントを開催したい！



イベントスペース「スペースA / B」(上)ミーティングスペース「協働ラボ」(左)

4 プロジェクト立ち上げ支援 & 推進サポート

◎ 今チャレンジしているプロジェクトをもっと加速させたい！

より良い社会を描き、実現していくにはどうしたらいいのでしょうか？ まずは小さくても具体的な実践を通じて、社会にアプローチしてみることが大切ではないでしょうか。ありたい姿を描いて、仲間をつくり、皆でプランをブラッシュアップ。地道に一步步トライアルを続けていくことで、自身や組織の中に経験と知恵という資源が増え、やがて協働プロジェクトを組むチャンスが巡ってきます。当センターはそのサポートを行います。



スペースをご利用いただくには【団体登録】が必須となります。

※協働の催しや打ち合わせのみ利用できます
※詳しくは裏面をご覧ください



① プランを描く ② 実践する ③ 協働プロジェクトへ発展

協働コーディネーター紹介 | 実践を通じた協働を生み出そう！

さまざまな地域課題や協働事業の提案に関するご相談に対し、実現に向けたプロセスと一緒にデザインしていきます。

吉原 明香
横浜市市民協働推進センター
統括責任者
チーフ協働コーディネーター
認定 NPO 法人市民セクターよこはま
理事・事務局長
<https://shimin-sector.jp/>

治田 友香
横浜市市民協働推進センター
協働コーディネーター
関内イノベーション・ニシアジアティブ株式会社
代表取締役
<https://massmass.jp/>

鈴木 智香子
横浜市市民協働推進センター
協働コーディネーター
NPO 法人開カフエ
大倉山エール 理事長
<https://cafemiel.jimdofree.com/>

森 祐美子
横浜市市民協働推進センター
協働コーディネーター
認定 NPO 法人
こまちぶらす 代表/理事長
<https://comachiplus.org/>

関尾 潤
横浜市市民協働推進センター
市民活動支援事業責任者
認定 NPO 法人市民セクターよこはま
<https://shimin-sector.jp/>

薄井 智洋
横浜市市民協働推進センター
広報・協働事業担当責任者
認定 NPO 法人市民セクターよこはま
<https://shimin-sector.jp/>

北本 若葉
横浜市市民協働推進センター
協働コーディネーター
認定 NPO 法人
こまちぶらす 副代表/理事
<https://comachiplus.org/>

北本 若葉
横浜市市民協働推進センター
協働コーディネーター
認定 NPO 法人
こまちぶらす 副代表/理事
<https://comachiplus.org/>